

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	鹿沼市 (09205)
地域名 (地域内農業集落名)	南押原(北)地区 (楡木町、南上野町、大和田町)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	293.7	h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	249.9	h a
② 田の面積	153.9	h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	95.9	h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.0	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	81.6	h a
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	38.9	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	38.9	h a
(備考) 遊休農地面積7.2ha（うち1号遊休農地2.4ha、2号遊休農地4.8ha）		
⑤は、南押原(北)地区区内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。		

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・楡木町は基盤整備されていることもあり、比較的担い手への集積が図られており、農地面積の約6割が担い手による耕作が行われている。一部、遊休農地も見受けられるため、そうした農地の適切に管理することにより、農地の集積・集約を図る必要がある。

・南上野町は基盤整備されておらず、水田が沼地の状態で作付け自体が難しいところもある。

・大和田町は集積率こそ約20%と高くないが、担い手以外による耕作や地域による草刈りなども行われており、営農の面においては今のところ大きな問題は抱えていない。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

・楡木町については、現状の営農を保ちつつ、遊休農地等が発生した場合には地域の担い手を中心に集積・集約化を図っていく。

・南上野町については、課題のとおり、作付けが難しい農地もあることから、農地として継続できる場所を明確にし、地域の担い手だけで難しければ他地区からの農業者受け入れも検討する。

・大和田町については、担い手のほかにも経営規模の大きい農業者も複数あることから、それらの農業者で空き農地や後継者がいない農地等について集積・集約化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。 ・継続ができない農地を明確にする。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27.8	%	将来の目標とする集積率 60 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
担い手が利用する農地面積の団地数及び面積は、123箇所、平均65 a（令和6年度時点） 団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。（令和16年度）			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
農業委員・農地利用最適化推進委員・農地相談員と連携しつつ、担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を進める。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
農業経営意向調査の結果と担い手の意向の結果を踏まえ、地域全体を農地バンクに貸し付け、段階的に集約化する。その際所有者の貸付意向時期に配慮する。	
(3) 基盤整備事業への取組	
・既に各地区で圃場整備が行われた。その基盤を生かしていく。 ・圃場整備により農地の大区画化のほか、農道や水路の整備を行う。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
作業の効率化が期待できる畦畔草刈り、水管理は、市農業公社が、所有者と実施可能な者との仲介を進める。	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】 ⑦多面的活動団体に水路等の草刈りを担ってもらおう。 ⑩補助事業の活用により、大型農業機械の導入やスマート農業に取り組む。
--

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農 神長 孝安	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	青	
2	認農 奈良部 繁雄	雑穀・いも類・豆類	1.1 ha	ha	雑穀・いも類・豆類	1.1 ha	ha	緑	
3	認農 山崎 佳紀	施設野菜	0.6 ha	ha	施設野菜	0.6 ha	ha	赤	
4	認農 和久井 博基	施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	黄	
5	認農 尙農業生産法人かぬま	水稻、麦・穀類	13.6 ha	ha	水稻、麦・穀類	13.6 ha	ha	橙色	
6	認農 石川畜産株式会社	養豚	0.0 ha	ha	養豚	0.0 ha	ha	紫	
7	認農 丸山 高司	施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	水色	
8	認農 金子 秀司	施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	黄緑	
9	認農 手塚 清	施設野菜	0.5 ha	ha	施設野菜	0.5 ha	ha	桃色	
10	認農 安生 貴雄	施設野菜	18.3 ha	ha	施設野菜	18.3 ha	ha	抹茶	
11	認農 桐生 光広	露地野菜、果樹	1.6 ha	ha	露地野菜、果樹	1.6 ha	ha	藍色	
12	認農 高橋 秀元	施設野菜	2.9 ha	ha	施設野菜	2.9 ha	ha	赤茶色	
13	認農 早乙女 正	施設野菜	2.7 ha	ha	施設野菜	2.7 ha	ha	山吹色	
14	認農 田中 和彦	施設野菜	1.8 ha	ha	施設野菜	1.8 ha	ha	桜色	
15	認農 田中 治	露地野菜	3.7 ha	ha	露地野菜	3.7 ha	ha	群青色	
16	認農 嶋田 浩	施設野菜	3.5 ha	ha	施設野菜	3.5 ha	ha	赤紫	
17	認農 藤澤 武雄	施設野菜	1.6 ha	ha	施設野菜	1.6 ha	ha	紅梅色	
18	認農 小林 勝男	施設野菜	2.6 ha	ha	施設野菜	2.6 ha	ha	薔薇色	
19	認農 津久井 宏	施設野菜、水稻	1.1 ha	ha	施設野菜、水稻	1.1 ha	ha	赤紅	
20	利用者 高村 俊夫	施設野菜	0.0 ha	ha	施設野菜	0.0 ha	ha	茜色	
21	認農 片見 行男	施設野菜	0.7 ha	ha	施設野菜	0.7 ha	ha	肌色	
22	認農 大岡 剛志	施設野菜	1.1 ha	ha	施設野菜	1.1 ha	ha	東雲色	
23	認農 鈴木 康正	施設野菜	2.5 ha	ha	施設野菜	2.5 ha	ha	小豆色	
24	認農 鈴木 祥夫	施設野菜	0.4 ha	ha	施設野菜	0.4 ha	ha	土色	
25	認農 榎磯町アグリサポート	水稻	1.7 ha	ha	水稻	1.7 ha	ha	黄土色	
26	認農 深津 忠	花き・花木	0.7 ha	ha	花き・花木	0.7 ha	ha	煉瓦色	
27	認農 秋澤 和夫	施設野菜	0.4 ha	ha	施設野菜	0.4 ha	ha	褐色	
28	認農 中荒井 正	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	葡萄色	
29	認農 宇賀神 利博	施設野菜	0.5 ha	ha	施設野菜	0.5 ha	ha	朱色	
30	認農 石川 順一	施設野菜	3.0 ha	ha	施設野菜	3.0 ha	ha	菜の花色	
31	認農 善林 勝三	露地野菜、水稻	0.0 ha	ha	露地野菜、水稻	0.0 ha	ha	金色	
32	認農 善林 靖則	花き・花木	0.0 ha	ha	花き・花木	0.0 ha	ha	若草色	
33	認農 阿久津 章二・恭教	雑穀・いも類・豆類	2.4 ha	ha	雑穀・いも類・豆類	2.4 ha	ha	若竹色	
34	認農 渡邊 一史	花き・花木	0.0 ha	ha	花き・花木	0.0 ha	ha	深緑	
35	集 になぎ営農組合	麦	0.0 ha	ha	麦	0.0 ha	ha	青緑	
36	認農 (尙)フレンズファーム	養鶏	0.0 ha	ha	養鶏	0.0 ha	ha	空色	
37	到達 佐藤 良明	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	紺碧	
38	到達 桐生 克己	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	紅紫	
39	到達 中田 眞一	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	焦茶	
40	到達 野口 定夫	花き・花木	0.0 ha	ha	花き・花木	0.0 ha	ha	杏色	
41	到達 中村 英世	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	施設野菜、水稻	0.0 ha	ha	若苗色	
42	到達 臼井 誠延	水稻	0.0 ha	ha	水稻	0.0 ha	ha	利休茶	
43	認農 桐生 俊夫	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	浅葱色	
44	利用者 善林 勝美	その他の作物	2.4 ha	ha	その他の作物	2.4 ha	ha	梅重	
45	認農 善林 則夫	花木	3.5 ha	ha	花木	3.5 ha	ha	薄花色	
46	認農 奈良部 浩一	そば	3.3 ha	ha	そば	3.3 ha	ha	秘色	
47	認農 鈴木 翔太	施設野菜	0.2 ha	ha	施設野菜	0.2 ha	ha	御召茶	
48	認農 石川 重明	花き・花木	0.9 ha	ha	花き・花木	0.9 ha	ha	千歳緑	
49	認農 宇賀神 隆	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	枯草色	
50	認農 秋澤 広行	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	施設野菜、水稻	0.1 ha	ha	海松色	
51	認農 鈴木 章	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	宍色	
52	認農 宇賀神緑販(株)	花き・花木	0.3 ha	ha	花き・花木	0.3 ha	ha	柑子色	

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			